令和５年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

〔参考資料２〕

施設名：花の文化園

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価基準 | 令和５年度  評価委員会の指摘・提言等 | 令和６年度以降 | |
| 改善のための対応方針 | 事業計画等への反映 |
| Ⅰ－１施設の効用を最大限に発揮するための方策 | （１）花に憩い、花に学び、花で交流する場を提供する業務 | ・花きに関する取組および集客力のあるコンテンツを利用した取組について努力されたい。  ・利用者がスムーズに園内を回ることができるよう案内板を設置する等工夫をなされたい。  ・園内案内できる従業員を適切に配置するなど、案内板とともに人員体制についても工夫されたい。 | ・集客力のあるコンテンツを利用した音声ガイド案内の設置により案内を強化する。  ・散策マップの植物案内の充実を図る。  ・園内の作業スタッフが来園者対応できるよう体制を整えており、開園時はスタッフ常駐、常時お客様からの質問等に対応する。 | ・集客力のあるコンテンツを活用した音声案内ガイドを設置する。  ・散策マップにQRコードを貼り付けし、見頃の植物の詳細が分かるようにする。  ・園内案内板の更新。  ・園内作業スタッフの接客マナーを見直し、誰もが声をかけやすい雰囲気づくりに努める。またインフォメーションを充実させお客様対応を強化する。 |
| Ⅰ－２　入園者の増加を図るための、利用者サービスや利便性向上 | （２）利用者満足度調査等 | アンケートをしっかり検証し、イベント充実に努めたい。 | ・アンケート結果を検証し、要望の高かったイベント等の充実を図る。 | ・子供用施設の充実を図る（夏季限定の昆虫展、定置遊具の設置、集客力のあるコンテンツ）  ・ワークショップ、マルシェの開催（寄せ植え体験などの定期開催、飲食、販売とコラボしたワークショップの開催、収穫体験メニューの拡大、「食」「安心・安全」に拘ったマルシェの開催） |
| Ⅲ－１　収支計画の内容、的確性及び実現性 | （１）事業収支の計画に対する妥当性 | 収支改善のため、入園者を増加させる方策について検討されたい。 | ・入園者層の幅を更に拡大する。（特に子供を含めたファミリー層の入園の促進。）  ・広報活動の強化を図る。 | ・動物展示（屋外展示）の実施。  ・子供用施設、ワークショップ、収穫体験の充実を図る。  （Ⅰ－２（２）の計画と重複）  ・インターネットを活用したSNS、口コミサイトなどの告知媒体を充実。 |